タクシー電話予約システム

ソフトウェア詳細設計書

SWSS-001

|  |  |
| --- | --- |
| 承認 | 作成 |
| 浅野 | 伊藤 |
| 2024/4/8 | 2024/4/7 |

2024年4月7日

IPUT-OK 情報工学科

改訂履歴

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日付 | バージョン | 改訂内容 | 担当 |
| 2024/4/7 | Ver.0.1 | 初版作成 | 伊藤 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

目次

[1. 概要 3](#_Toc164168156)

[2. プログラムユニット機能と構成設計 4](#_Toc164168157)

[2.1 プログラムユニット一覧表 4](#_Toc164168158)

[2.2 プログラムユニット構成図 4](#_Toc164168159)

[3. プログラムユニット設計 5](#_Toc164168160)

[3.1 プログラムユニット詳細処理 5](#_Toc164168161)

[3.2 プログラムユニット詳細処理 5](#_Toc164168162)

[3.3 リソース定義 5](#_Toc164168163)

[3.4 システム初期化処理 6](#_Toc164168164)

[3.5 共通定義 6](#_Toc164168165)

[4. プログラムユニット・インタフェース設計 7](#_Toc164168166)

[4.1 プログラムユニット間のインタフェース 7](#_Toc164168167)

[4.2 インタフェース詳細 7](#_Toc164168168)

# 概要

＜記載例＞

* 本書の目的

　　　本書は、タクシー電話予約システムのプログラムレベルの仕様（詳細な振る舞いや論理構造など）を記述する。

　　　。。。。。。

* 本書の位置づけ

本書は、タクシー電話予約システムの３号開発ドキュメントであり、後続のソースコーディングのインプット資料として使われる。

。。。。。。

* 対象ユーザ

ソフトウェアの実装担当者（プログラマ）、ソフトウェア単体テスト設計者。

。。。。。。

* 記載範囲、記載内容など

タクシー電話予約システムの実装すべき全てのプログラムを明確にし、コーディング可能なレベルに記述する。

。。。。。。

* 参照しているドキュメントなど

「タクシー電話予約システム ソフトウェア方式設計書」

。。。。。。

* 定義（用語、略語など）

。。。。。。

# プログラムユニット機能と構成設計

## プログラムユニット一覧表

＜記載例＞



## プログラムユニット構成図

＜記載例＞

このクラス図に記述している各振る舞いは、プログラムユニット一覧表中の機能カテゴリまたはプログラム名に相当する。



# プログラムユニット設計

## プログラムユニット詳細処理

＜記載例＞



## プログラムユニット詳細処理

＜記載例＞

プログラム間の状態遷移図を以下に示す。



　pre-call=呼出準備、call=呼出中、pos\_call=呼出完了処理、call\_timeout=呼出タイムアウト、

next\_taxi=次のタクシー選択

## リソース定義

＜記載例＞



## システム初期化処理

＜記載例＞

サーバの初期化は、○○○〇処理、××××処理を含む。

オペレータ端末の初期化は、○○○処理、×××処理を含む。

タクシー端末の初期化は、○○処理、××処理を含む。

## 共通定義

＜記載例＞

* サーバのエラー値リスト：s\_error1＝〇〇〇〇；s\_error２＝××××;

オペレータ端末のエラー値リスト：o\_error1＝〇〇〇；o\_error２＝×××;

タクシー端末のエラー値リスト：t\_error1＝〇〇〇；t\_error２＝×××;

* リソースのサイズは、3.3節の表に記述されたどおりである。

# プログラムユニット・インタフェース設計

## プログラムユニット間のインタフェース

＜記載例＞

各機器内部のプログラムユニット間は、直接call。

二つの機器間のプログラムユニット間は、通信プロトコルを用いてメッセージ駆動型でやり取りを

行う。

## インタフェース詳細

＜記載例＞

